

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2008. 11. 1 ~ 2008. 11. 30 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

働く意味の探求と教育の目録	伊藤幸男	経済経営論集 (名古屋経済大学)	15-2	08. 3
特集 環境問題の理論と実践		一橋社会科学	4	08. 6
「エコフィロソフィー」の基本課題をめぐって (嶋崎 隆) 実践的唯物論のエコロジ的形態 (岩佐 茂)				
環境倫理学における自由の概念とその問題 (熊坂元大)				
災害情報の空間的・時間的リゾリューション	田中 淳	情報学研究 学環 (東京大)	75	08. 8
特集 地域と学校 統廃合問題を考える		議会と自治体	125	08. 9
統廃合政策の動向と教育・地域の諸問題 (三輪定宣) 学校統廃合問題をどう見るか (藤森 毅)				
特集 地球を蝕む気候変動		都市問題	99-9	08. 9
大気循環モデルからみた水環境・水資源の変化 (小尻利治) 温室効果ガスに対処するシナリオの実現を (山本良一)				
日本における少子化の要因	鈴木 薫	中央大学政策文化総合研究所年報	11	08. 7
公共領域と非政府主体	宗野隆俊	彦根論叢 (滋賀大)	61,362,368,370,373	06.11~08.06
*マルクスの『資本論』	フランシス・ウィーン著	中山元訳 ポプラ社	B6.212	07. 9
*未来派左翼 上	アントニオ・ネグリ著	広瀬純訳 NHK出版	B6.214	08. 3
*ディオニュソスの労働	アントニオ・ネグリ, マイケル・ハート著	長原豊他訳 人文書院	A5.465	08. 4
*「はだかの王様」の経済学	松尾 匡	東洋経済新報社	B6.299	08. 6
*アジア経済研究所年報 07-08		アジア経済研究所	B5.157	08. 7

### 1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

「新しい公共」における女性の活動の可能性	堀 久美	女性学	15	08. 4
痛みを語るということ, 聞くということ, あるいは関係性としての痛み	鄭 柚鎮	女性学	15	08. 4
「クィアする」とはどういうことなのか?	飯野由里子	女性学	15	08. 4
特集 バックラッシュをクィアする 性別二分法批判の視点から		女性学	15	08. 4
バックラッシュによる性別二元制イデオロギーの再構築 (井上輝子) 「中性人間」とは誰か? (風間 孝)				
バックラッシュにおけるさまざまなフォビアの解説 (クレア マリイ) クィアと「優先順位」の問題 (田中 玲) バックラッシュをクィアする (金井淑子)				
均等, ファミフレが財務パフォーマンス, 職場生産性に及ぼす影響: 再論				
	脇坂 明	学習院大学経済論集	45-2	08. 7
大学に, 「男女共同参画」と「ネオリベ」がやってきた	金井淑子	季刊ピープルズ・プラン	43	08. 8
世帯の経済資源が産産・育児期における女性の心理的健康に与える影響について				
	野口晴子	経済研究 (一橋大)	9-3	08. 7
Gender equality dilemma in Japanese society	北村優子	文教大学国際学部紀要	19-1	08. 7

* 格差社会を生きる	杉井静子	かがわ出版	B6.183	08.7
* 女性白書 08	日本婦人団体連合会編	ほるぶ出版	A5.307	08.8
<b>4. 労働経済論 (含 賃金論)</b>				
ピグーの長期失業論	小島専孝	鹿児島経済論集 (鹿児島国際大)	49-1	08.6
L. T. ホブハウスの賃銀論	尾崎邦博	経済科学 (名古屋大)	56-2	08.9
<b>6. 社会政策論</b>				
添田敬一郎論	高橋彦博	社会志林 (法政大)	55-2	08.9
* これでいいのか少子化対策	増田雅暢	ミネルヴァ書房	A5.217	08.2
* 子育てをめぐる社会政策	社会政策学会本部	(発売:法律文化社)	A5.346	08.3
* 少子高齢化と社会政策	玉井金五, 久本憲夫編	法律文化社	A5.283	08.7
<b>7. 社会保障論</b>				
* ドイツ社会保障論 1,3	松本勝明	信山社出版	A5.254,A5.234	03.1,07.11
<b>8. 社会福祉論</b>				
現代の貧困と自立幻想	高橋紘一	週刊社会保障	2494	08.8.25
* 生活保護改革と地方分権化	京極高宣	ミネルヴァ書房	A5.226	08.5
* 多文化主義社会の福祉国家	新川敏光編著	ミネルヴァ書房	A5.329	08.6

## II 労働問題

<b>20. 総記</b>				
「働くこと」に対する自己物語の構築戦略	敦賀亮太	大学院研究年報 (中央大) 文学研究科篇	37	08.2
特集 続・現代日本の労働と貧困		科学的社会主義	126	08.10
格差社会と生活保護制度の現状 (嶋崎英治) 郵便事業会社 融解する職場に団結の再生をめざして (座談会) 過労死問題の現状と解決への課題 (岡村親宜)				
高学歴ワーキングプアは発言する	南雲和夫	季刊ピープルズ・プラン	43	08.8
ワーク・ライフ・バランスと中小企業	鹿住倫世	商工金融	58-9	08.9
* 仕事と人生	井上雅雄, 立教大学キャリアセンター編	新曜社	B6.203	08.5
<b>21. 雇用・労働市場</b>				
転職の要因に関する心理学的研究の概観	坂井敬子	大学院研究年報 (中央大) 文学研究科篇	37	08.2
The employment structure of the development of the service industry in the Yangtze River Delta area	Li Xiaochun/Liang Panke/Tawada Makoto	経済科学 (名古屋大)	56-2	08.9
中国における労働力の移動による企業への影響	張 莉	大学院研究年報 (中央大) 総合政策研究科篇	11	08.2
特集 多様化した雇用形態		労働の科学	63-10	08.10
非正規従業員と安全配慮義務 (岩本充史) 非正規雇用労働者の健康を守るために (矢野栄二) 非正規雇用の現状と労働組合の課題 (龍井葉二) みずほ銀行における多様な働き方の取り組み (横山光子) 「ストップ・ザ格差社会」UIゼンセン同盟の取り組み (田村雅宜) 日本型経営の来し方行く末 (赤堀正成)				
* 格差と希望	大竹文雄	筑摩書房	B6.242	08.6
* 募集・採用ハンドブック 改定	渡部昌平	社会経済生産性本部生産性労働情報センター	A5.117	08.7
<b>22. 労働条件</b>				
公的職業紹介におけるマッチング効率の収斂性分析	周 燕飛	大原社会問題研究所雑誌	597	08.8
年次有給休暇に関する法知識の所在と機能	高橋康二	大原社会問題研究所雑誌	597	08.8
「全員正規」雇用を多様な労働形態で	飯尾 要	経済理論 (和歌山大)	344	08.7
08年 労働時間調査結果	日本ゴム産業労働組合連合	ゴム労働情報	100	08.9
ゴム連合07年 労働災害統計報告	日本ゴム産業労働組合連合	ゴム労働情報	100	08.9
* 偽装管理職	東京管理職ユニオン監修	ポプラ社	B6.207	08.4
* ルポ“正社員”の若者たち	小林美希	岩波書店	B6.234	08.6
* 名ばかり管理職	NHK「名ばかり管理職」取材班	NHK出版	B40.205	08.7
<b>23. 賃金問題</b>				
労働組合組織率低下と賃金設定	山上俊彦	日本福祉大学経済論集	35	07.8

- 特集 最低賃金を考える その現状と今後の課題 労働調査 467 08.8  
 最低賃金の現状と今後の課題（勝尾文三）電機連合における最低賃金の取り組み（加藤 昇）産業別最低賃金の歴史，課題と今後の取り組み（井田和子）最低賃金の引き上げと最低賃金審議会の役割（藤村博之）  
 \*日本のオーケストラ 08 日本音楽家ユニオン・オーケストラ協議会編 日本音楽家ユニオン A4.15 08
25. ホワイトカラー労働
- |                         |      |             |      |      |
|-------------------------|------|-------------|------|------|
| 職種・学歴を焦点としたトヨタの昇進格差     | 樋口博美 | 立命館産業社会論集   | 44-1 | 08.6 |
| 長期勤続者がトヨタを去るとき          | 平尾智隆 | 立命館産業社会論集   | 44-1 | 08.6 |
| トヨタ事務・技術系社員の部署異動とキャリア形成 | 辻 勝次 | 立命館産業社会論集   | 44-1 | 08.6 |
| ホワイトカラーの労働時間問題          | 仁田道夫 | 連合総研レポートDIO | 230  | 08.9 |
26. パート・派遣労働
- |                  |             |                           |        |      |
|------------------|-------------|---------------------------|--------|------|
| 非正規労働者の悩みオン・パレード | 飯田康夫        | スタデイ                      | 47-8   | 08.8 |
| *人材ビジネスの現状と展望 3  | 佐藤博樹, 佐野嘉秀編 | 東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄附研究部門 | B5.75  | 08.4 |
| *官製ワーキングプア       | 布施哲也        | 七つ森書館                     | B6.248 | 08.7 |
| *非正規労働の諸問題       |             | NTT労働組合                   | A4.349 | 08.7 |
28. 女性労働
- 企業内施策が女性従業員の就業に与える効果  
 松繁寿和, 武内真美子 国際公共政策研究（大阪大） 13-1 08.9
- 正社員女性の昇進に影響を与える要因 小池裕子 大学院研究年報（中央大）総合政策研究科篇 11 08.2
- 両立支援制度と女性の就業二極化傾向 武内真美子, 大谷純子 日本労働研究雑誌 578 08.9
- \*勤労女性の生活と介護の両立支援に関する研究  
 橋爪祐美報告 全国勤労者福祉・共済振興協会 B5.132 08.7
30. 若年労働
- 特集 若者に人間らしい働き方を 派遣法改正の課題 経済 158 08.11  
 無法な働かせ方変えよう 若者たち動く（清水文美）メディア企業の中のフリーランス（北 健一）急増する派遣企業に，追いつけない監督体制（河村直樹）派遣法をただす（座談会）（村田浩治 脇田滋 伊藤大）  
 キャノンの派遣労働を廃止させた追及（岡 清彦）派遣法の抜本改正を実現する力は（生熊茂実）  
 若年者の就労支援における臨床心理士の役割 田中伸晃, 川端啓之 福井県立大学論集 31 08.7  
 \*若者の雇用・社会保障 脇田滋, 井上英夫, 木下秀雄編 日本評論社 A5.278 08.5
31. 中高年労働
- |                           |           |            |      |      |
|---------------------------|-----------|------------|------|------|
| 何歳まで働けばいいのか？              | 長谷川裕子     | エルダー       | 30-9 | 08.9 |
| “働く”から七〇歳雇用を考える           | 溝上憲文      | エルダー       | 30-9 | 08.9 |
| 高齢者の就業構造と消費・貯蓄構造          | 中村二郎, 赤羽亮 | 経済研究（一橋大）  | 59-3 | 08.7 |
| 新制度派組織論と日本の高齢者雇用対策に関する一考察 | 上西聡子      | 日本福祉大学経済論集 | 36   | 08.3 |
- 特集 いくつになっても働ける社会をめざして 高齢者雇用の現状と今後  
 ビジネス・レーパー・トレンド 402 08.9
- 高齢者雇用の現状と課題（藤井宏一）生涯現役社会の実現に向けて（講演）（清家 篤）「団塊の世代」正社員の「引退過程」ビジョン（浅尾 裕）高齢者雇用をめぐる現状と課題（パネルディスカッション）（パネリスト：古賀伸明 加藤丈夫 岡崎淳一 コーディネーター：清家篤）
- 特集 高齢者雇用の現状と課題 労働調査 468 08.9
- 自動車総連における高齢者雇用の状況（福島正満）エイジレス社会への展望（久保隆志）自治体における高齢雇用政策（松本敏之）郵政グループにおける高齢者雇用の現状と課題（石川幸徳）JFEスチール（株）における高齢者雇用制度の概要と運用の現状・課題について（操谷孝一）北海道電力における高齢者雇用施策の概要について（遠藤唯充）イオンリテールにおける「65歳定年」（西川 聡）人生80年時代の高齢者雇用対策～60歳代前半と後半を分けて考える（上林千恵子）  
 \*共同研究年報 平成19年度 高齢・障害者雇用支援機構 A4.357 08.8
32. 障害者労働
- 障害者雇用に関する課題と対応  
 永見透, 白倉隆史, 鈴木美保, 高田師利 大学院研究年報（中央大）公共政策研究科篇 1 07.11

特集 ノーマライゼーションと障がい者雇用	電機連合NAVI	21	08.9/10
障害者雇用を考える（長谷川裕子） おうちに職場がやってきた（木村良二） HIV陽性者の就労に関わる実態と課題（小西加保留） 障がい者雇用3ヵ年計画の立案から法定雇用率の達成に至るまで（濱 広宣） 精神障がいをもつ人の雇用における現状と課題（梅井千妙子）			
知的障害者の職務遂行能力の向上における企業内援助者の役割	青木律子 大原社会問題研究所雑誌	597	08.8
障害当事者による障害者支援の国際協力（座談会）			
（赤堀仁美 奈良崎真弓 佐藤陽子 中嶋直子 魚屋将 司会：石毛鉄子） 季刊福祉労働 120 08.Autumn			
イギリス障害者差別禁止法における使用者の合理的調整義務と法的・実践的争点（1）			
	野村 晃 日本福祉大学社会福祉論集	117	07.8
特集 障害者雇用の現状と就業支援	日本労働研究雑誌	578	08.9
知的障害者が働くための職場環境と条件づくり（猪瀬桂二） 障害者の職業選択に伴う問題と支援の在り方（望月葉子） 障害者雇用の現状と課題（工藤 正） 経済学から見た障害者雇用納付金・調整金制度（土橋俊寛, 尾山大輔） 障害を持つアメリカ人法の差別禁止法としての特徴（畑井清隆） 障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業の事例紹介（中上英二）			
<b>33. 外国人労働</b>			
非対称情報のもとでの外国人労働者の受け入れ	島田 章 経営と経済（長崎大）	88-1	08.6
特集 外国から“介護人材”がやってくる	月刊福祉	91-11	08.10
少子高齢化時代における外国人労働者問題について（後藤純一） インドネシア人介護福祉士候補者の適正かつ円滑な受け入れについて（野崎慎仁郎） 欧米の医療・福祉領域における外国人労働者の現状と課題（多々良紀夫, 塚田典子）			
* 日本ではたらく外国人労働者とともに	大阪労働者弁護団	A5.24	07.8
<b>35. 労災, 職業病, 健康問題</b>			
メンタルヘルス対策と人事労務責任者の役割及び今後の具体的取り組みについて			
	土田悦子 人事管理REPORT	46-6	08.9
Acupuncture can reduce perceived pain,mood disturbances and medical expenses related to low back pain among factory employees			
Kenta Sawazaki/Yoshito Mukaino/Fujihisa Kinoshita/Tatsuro Honda/Osamu Mohara/Hinata Sakuraba/Toshihiro Togo/Kazuhito Yokoyama Industrial Health 46-4 08.7			
Relationship of nurse burnout with personality characteristics and coping behaviors			
Masahiro Shimizutani/Yuko Odagiri/Yumiko Ohya/Teruichi Shimomitsu/Tage S Kristensen/Toshimasa Maruta/Makio Iimori Industrial Health 46-4 08.7			
石綿補償の諸問題を提起 情報公開関連等でやや進展	古谷杉郎 安全センター情報	354	08.10
中皮腫プロトコルの確立と使用禁止の現実化が焦点	古谷杉郎 安全センター情報	354	08.10
清掃労働者における腰痛の訴えと腰痛に関連した欠勤状況			
	吉川徹, 長須美和子, 松田文子, 水野有希, 上野満雄, 酒井一博 労働科学	84-2	08.5
* 事故と災害の歴史館	久谷興四郎 中央労働災害防止協会	B40.320	08.1
* ゼロ災運動が会社を変えた!	平野雅之 中央労働災害防止協会	B40.243	08.1
* 筑豊じん肺訴訟	小宮 学 海鳥社	B6.237	08.4
* 安全の指標 平成20年度	中央労働災害防止協会	13×B6.311	08.5
* 働く者の労働安全衛生入門シリーズ 5	北原照代 かがわ出版	A5.143	08.6
* 働く者の労働安全衛生入門シリーズ 6	埜田和史 かがわ出版	A5.142	08.6
* 送検事例と労働災害 平成20年版	労働調査会	B5.122	08.7
* バーンアウト仕事とうまくつきあうための6つの戦略	M.ライター, C.マスラック著 増田真也他訳 金子書房	A5.202	08.7
* 働く者の労働安全衛生入門シリーズ 7	廣田政司, 大角繁夫, 中林正憲 かがわ出版	A5.141	08.8
* 働く者の労働安全衛生入門シリーズ 8	村上剛志, 佐々木昭三 かがわ出版	A5.141	08.8
<b>38. 生活問題</b>			
貧困化する日本の世帯	小塩隆士, 浦川邦夫 国民経済雑誌（神戸大）	198-2	08.8

首都圏・若年単身労働者世帯の最低生計費試算中間報告の概要	金澤誠一	労働総研ニュース	221/222	08. 8/9
* 仕事と家庭生活の両立支援の推進調査研究報告書 平成19年度		ひょうご震災記念21世紀研究機構少子家庭政策研究所	A4.190	08. 3
* 反貧困	湯浅 誠	岩波書店	B40.236	08. 5
* 西成地区日雇労働者の就労と福祉のために 第46号		西成労働福祉センター	A4.80	08. 8

### Ⅲ 労働運動

<b>40. 総記</b>				
女性の労働組合活動への参画に関する調査報告書(07年12月実施)				
	日本労働組合総連合会	れんごう政策資料	82	08.8.29
特集 非正規労働運動の現在		労働総研クォーターリー	71	08. 9
労働者派遣法の抜本改正をめざして(宮垣 忠)非正規雇用問題にどう取り組むか(対談)(斉藤隆夫 井筒百子 司会:藤吉信博)全労連の外国人労働者政策と組織化問題について(寺間誠治)				
* 組合決算概況報告 平成18年度		健康保険組合連合会調査課	A4.157	08. 7
<b>41. 労働組合・運動論</b>				
「名ばかり労組」にならないために	五十嵐仁	自然と人間	147	08. 9
労働運動とアソシエーション-現代の連帯のあり方(講演)				
	(富沢賢治)	いのちとくらし研究所報	24	08. 8
大学と労働運動のコラボレーション	高須裕彦	季刊ピープルズ・プラン	43	08. 8
全国民主労働組合総連盟の歴史・組織・活動	朴 晟喜	月刊権利闘争	383	08. 9
「失われた10年」を経た労働組合員意識を探る				
	阿部晋吾, 内田勇一郎, 丹波秀夫, 前田洋光	国際経済労働研究	983	08. 9
第3回次代のユニオンリーダーアンケート調査	日本ゴム産業労働組合連合	ゴム労働情報	100	08. 9
労働組合活動をジェンダー視点から問い直す	篠塚英子	連合総研レポートDIO	230	08. 9
労働組合の政策や意志決定の場へ、もっと女性の参画を!	片岡千鶴子	連合総研レポートDIO	230	08. 9
* 松崎明秘録	松崎明著 宮崎学聞き手	同時代社	B6.224	08. 4
* 斎藤一郎著作集 第9~10巻	斎藤一郎	あかね図書販売	B6.294,301	08. 7
<b>42. ナショナルセンター</b>				
特集 非正規雇用労働者全国センター発足 すべての非正規労働者を視野に入れて		月刊全労連	141	08.10
ディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)と日本の労働者(中嶋 滋)非正規雇用労働者全国センターの発足(井筒百子)				
<b>44. 単産, 単組</b>				
「25万労連」の達成など組織の総力で	安永貴夫	あけぼの	26-1	08. 9
UIゼンセン同盟のパート組織化の取組について	斉藤 勉	北海道自治研究	475	08. 8
<b>46. 賃金闘争(含 生活改善闘争)</b>				
特集 賃金闘争, これからの課題		月刊労働組合	523	08. 9
40歳・残業ゼロで年収500万目指す(福山 保)非正規と正規の人事制度を共通化(西友労働組合)労働条件の社会化を追求(團野久茂)ポイント解説 電機連合・第6次賃金政策(草案)(久保隆志)最低賃金水準引上げを重視(小田川義和)				
08春季生活改善のとりくみ, 集約結果	日本ゴム産業労働組合連合	ゴム労働情報	100	08. 9
<b>48. リストラ・雇用対策</b>				
非正規労働者の現状と連合の格差是正・反貧困の取組について	浅田明廣	北海道自治研究	475	08. 8
<b>49. 権利闘争</b>				
* 職場闘争必携	全逓信労働組合教育宣伝部編	全逓信労働組合中央本部	B6.308	63.10
<b>50. 政策制度闘争</b>				
特集 第35回医療研究全国集会IN札幌		医療労働	505	08. 8/9
看護・介護とユーモアを考える(講演)(大棟耕介)基調報告(前川昌人)				
* 損保労連政策・提言集 2009		損害保険労働組合連合会	A4.36	08. 9

53. 労働組合と社会問題, 社会運動

\*つながって, 生きる

地域づくり運動全国交流センター編 高橋ひとみ, 山本昌江, 宮本昌博, 荒井一弘, 平田啓  
やどかり出版 A5.161 08.

54. 労働者福祉・協同組合運動

ヨーロッパ共済組合法再検討の動向と共済組織の法的位置づけ (報告)

(石塚秀雄) いのちとくらし研究所報 24 08. 8

特集 協同組合とソーシャル・キャピタル 協同組合研究 27-1 08. 4

協同組合とソーシャル・キャピタル (報告) (高橋 巖) JAの地域貢献とソーシャル・キャピタル (報告)  
(櫻井 勇) 生協活動とソーシャル・キャピタル醸成 (報告) (山口浩平) 地域の活性化とソーシャルキャ  
ピタル (報告) (桜井政成)

ワーカーズコープ・センター事業団第3回組合員の就労意識実態調査報告

協同総合研究所 センター事業団アンケートプロジェクト 栗田健一, 酒井厚行, 下村朋史, 稲葉健太  
坂林哲雄, 池田忠弘, 武口幸彦, 城戸愛子 協同の発見 194 08. 9

特集 非営利・協同組織の基盤整備 生活協同組合研究 392 08. 9

イギリスにおけるNPOの支援組織 (中島智人) NPOからみた生協との連携の可能性 (加藤哲夫) みやぎ生  
協におけるNPO支援の考え方 (山口浩平) 生協とNPOとの連携 (中根 裕) 日本における社会的経済の基  
盤整備の課題 (今村 肇)

店舗作業改革 鎗田健吾, 大畑繁紀, 橋野洋, 林伸彦 生協運営資料 243 08. 9

特集 食品流通の変容と生活協同組合 農村と都市をむすぶ 683 08. 9

日本の生協はどこに行くのか (杉山久資) 生協産直の事業構造転換と課題 (大木 茂) 日本生活協同組合  
連合会の品質保証体系強化の課題 (内堀伸健) 生協の事業展開と生協らしさ (田代洋一)

\* 東畑精一の経済思想 篠崎尚夫 日本経済評論社 A5.320 08. 4

IV 経営労務

60. 総記

INAXにおけるワーク・ライフ・バランス施策の取り組み 桑原靖子 関西経協 62-9 08. 9

住友ゴムワーク・ライフ・バランス 宮守裕子 関西経協 62-9 08. 9

日本的経営とワーク・ライフ・バランス 上林憲雄 関西経協 62-9 08. 9

日本ユニシスでのワーク・ライフ・バランス関連施策について 多田 哲 関西経協 62-9 08. 9

わが社のワーク・ライフ・バランス関連施策について 平田雅則 関西経協 62-9 08. 9

\* 人材価値による経営の時代 大川修二 幻冬舎ルネッサンス B6.239 07.10

61. 人事・労務管理

The effects of business strategy on the relationship between HRM systems and performance

Toshihiro Matsubara/Robina Yasmin 経営学研究 (愛知学院大) 17-4 08. 3

評価結果に対する納得度の研究 前浦穂高 立教経済学研究 62-1 08. 7

研究開発人材のキャリア・ルートと人事管理

本間利通, 中本龍市 流通科学大学論集 経済・経営情報編 17-1 08. 7

62. 賃金管理

\* 国家公務員の給与 平成20年版 日本人事行政研究所 B5.359 08. 6

\* 今春学卒者の実施初任給 平成20年3月 京都経営者協会 A4.29 08. 9

65. 福利厚生

06年度 公務員福利厚生費の水準 旬刊福利厚生 1988 08.9.18

白書にみる福利厚生 08年版 勤労者生活の満足度をみる 旬刊福利厚生 1987 08.9. 8

66. 教育・訓練

小企業における人材確保と育成 竹内英二 国民生活金融公庫調査月報 569 08. 9

非正社員の活用が企業内訓練に与える影響 安田宏樹 大原社会問題研究所雑誌 597 08. 8

長期雇用を前提としたコア人材育成モデルの再構築 守島基博 企業と人材 933 08.10. 5

\* コールセンターの雇用と人材育成に係わる実態と課題

	仁田道夫報告 労働政策研究・研修機構編 労働政策研究・研修機構	A4.37	07.10
	* 企業内ミドルマネジメントが十分な役割を果たすための人材育成に関する調査研究報告書	企業活力研究所	A4.143 08.3
67.	リストラ・雇用		
	* ヤル気のない部下をクビにして何が悪い！！	国吉 拓 出版文化社	B6.229 07.11
68.	安全衛生管理		
	Effects of heating appliances with different energy efficiencies on associations among work environments, physiological responses, and subjective evaluation of workload	Hiroe Matsuzuki/Makoto Ayabe/Yasuo Haruyama/Akihiko Seo/Shizuo Katamoto/Akiyoshi Ito/Takashi Muto	Industrial Health 46-4 08.7
69.	国際経営労務		
	中国の上海における合弁企業に働く従業員の満足度ならびに平等感に関する研究	奥本勝彦 商学論纂 (中央大)	49-5/6 08.6
V 労働・社会政策			
70.	総記		
	自閉症児の転落事故について、市の安全配慮義務違反と国家賠償責任を認めた判決	清水建夫 賃金と社会保障	1474 08.9.下旬
	特集 生存権保障と行政の公的責任	賃金と社会保障	1473 08.9.上旬
	薬害エイズ刑事事件最高裁判決と厚生省担当者の刑事責任 (尾藤廣喜) ポスト新自由主義に問われる新福祉国家か福祉ガバナンスかの選択 (二宮厚美) 家庭的保育事業は保育所保育の「補完」ではなく「代替」である (田村和之) なぜ、助け合いの共済がつぶされるのか (本間照光)		
71.	雇用・労働市場政策		
	労働者派遣法に向けた政府・与野党の動向	中央労働時報	1092 08.9
	* 業務概況 平成20年	富山労働局	A4.35 08.10
72.	賃金政策		
	特集 08年人事院勧告	国公労調査時報	550 08.10
	08年人事院勧告の批判と分析 (国交労連調査部)		
74.	安全衛生政策		
	特集 OSHMSのシステム監査	安全と健康	59-10 08.10
	システム監査の目的と意義、仕組みの整備 (中災防技術支援部) 監査者がシステム監査を実際に行う際の留意事項 (中災防技術支援部)		
76.	社会保障政策		
	過度の医療費削減がもたらした医療崩壊	出月康夫 都市問題	99-9 08.9
	特集 世界の高齢者住宅とケア政策	海外社会保障研究	164 08.Autumn
	イギリスのコミュニティケア政策と高齢者住宅 (所 道彦) スウェーデンの高齢者住宅とケア政策 (奥村芳孝) フィンランドにおける高齢者ケア政策と高齢者住宅 (石井 敏) 我が国の高齢者住宅とケア政策 (川越雅弘, 三浦研) デンマークの高齢者住宅とケア政策 (松岡洋子) アメリカの高齢者住宅とケアの実情 (クルーム洋子) フランスの高齢者をめぐる住宅環境とケア政策 (奥田七峰子)		
	公的介護保険導入と老後不安感、予備的貯蓄	鈴木亘, 児玉直美, 小滝一彦 学習院大学経済論集	45-2 08.7
	特集 脅かされる生存, 棄民政策からの転換のために	季刊福祉労働	120 08.Autumn
	医療費抑制のための後期高齢者医療制度 (横内正利) 終末期医療における脳死, 安楽死, 臓器移植法「改正」と尊厳死法案 (守田憲二) 生活保護の制度設計のあり方に関する一つの提言 (嶋貫真人) 労働の規制「改革」と雇用破壊・格差の拡大 (清水建夫) 当事者主権の福祉戦略 (中西正司) 人間らしく生きるために垣根を越えてつながろう (山本 創) 地方財政健全化法で福祉はどうなる (高木健二) 「持続可能な福祉社会」の構想 (広井良典) 格差・差別社会と公教育の生きる道 (岡崎 勝)		
	特集 どうする医療・介護の危機	経済	158 08.11
	地域医療と自治体病院をまもろう (金川佳弘) 国民健康保険制度の再生を (長友薫輝) 介護保険事業の現		

状と改革の展望（林 泰則）介護労働者の現実と人材確保対策（泉谷哲雄）医療・介護の再生へ政治の転換を（座談会）（日野秀逸 増子忠道 相野谷安孝）

後期高齢者医療制度と高齢者の人権	伊藤周平	月刊保団連	978	08.9
高齢者の医療費の公平な負担（下）	堀 勝洋	社会保険旬報	2361	08.8.21
地域における医療提供体制の整備に向けて	宮山徳司	社会保険旬報	2361	08.8.21
社会保障五つの安心プランと七つの不安	石田重森	週刊社会保障	2494	08.8.25
五つの安心プランについて	堀 勝洋	週刊社会保障	2495	08.9.1
人間としての基本的ニーズと最低限保障	秋元美世	週刊社会保障	2497	08.9.15
1930年代イギリスにおける医療制度改革構想：歴史的相互関係の分析	鶴田禎人	日本医療経済学会会報	73	08.8
イングランドにおける医療と福祉の財政的連携・統合に関する考察	山本恵子	日本医療経済学会会報	73	08.8
* 社会保険ポイント解説08/09		社会経済生産性本部	A5.158	08.7

## 77. 社会福祉政策

介護サービス供給におけるNPM型政策評価の検討と展開

	山内康弘	国際公共政策研究（大阪大）	13-1	08.9
福祉用具の製作と流通を担う企業の経営のあり方と課題	山田耕伸	日本福祉大学経済論集	35	07.8
介護保険2009年改定をめぐる動向と運動の課題	横山壽一	民医連医療	434	08.10
精神障害者の地域生活支援	藤井達也, 栄セツコ	桃山学院大学総合研究所紀要	34-1	08.6
* 高齢者見まもりシステムの体系化と実現方策調査研究報告書	ひょうご震災記念21世紀研究機構長寿社会政策研究所		A4.54	08.3
* 訪問介護員の定着・能力開発と雇用管理	堀田聰子	東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門	B5.273	08.3
* 福祉がいまでできること	前田正子	岩波書店	B6.237	08.6
* 消費税で福祉国家になれる？	消費税をなくす全国の会編	かもがわ出版	A5.63	08.7
* 生活保護受給マニュアル	田村 宏	同文館出版	B6.165	08.8
* 生活保護の動向 平成20年版	生活保護の動向編集委員会編	中央法規出版	A5.102	08.8

## 78. 労働法

あっせんのメリット・デメリット	野田 進	季刊労働法	219	07.冬季
フランスにおける個別紛争の調整的解決最前線	野田 進	季刊労働法	221	08.夏季
解体が見直しか	道幸哲也	季刊労働法	222	08.秋季
協約自治の限界	石田信平	季刊労働法	222	08.秋季
特集 近時の労働立法をめぐって		季刊労働法	222	08.秋季
労働者性の再検討（座談会）（鎌田耕一 島田陽一 池添弘邦 水口洋介）労働政策決定過程の変容と労働法の未来（鼎談）（山口浩一郎 花見忠 濱口桂一郎）最低賃金法制の新しい出発（中窪裕也）				
職場での市民的自由	藤本 茂	季刊労働法	222	08.秋季
中国「労働契約法」に関する一考察	李 長勇	季刊労働法	222	08.秋季
倒産労働法の意義と課題	土田道夫, 真嶋高博	季刊労働法	222	08.秋季
特集 比較法研究・企業法制の変容と労働法		季刊労働法	222	08.秋季
EUにおける企業組織変動（水野圭子）企業譲渡におけるイギリスの労働者保護制度（長谷川聡）アメリカ企業の経営上の決定と被用者の保護（沼田雅之）ドイツ法における事業承継と企業再編法（高橋賢司）フランスにおける倒産法制の変容と労働法（細川 良）				
ホワイトカラー管理職等の労働時間規制の基本的構造と日本の制度の再構築（下）	幡野利通	季刊労働	22	08.秋季
メンタルヘルス関係紛争の「解決」	野田 進	季刊労働法	222	08.秋季
労働者代表制度	外尾健一	季刊労働法	222	08.秋季
あっせん内容における「適正」性	野田 進	季刊労働法	220	08.春季
「障害者自立支援法」の見直しに向けて（上）	小澤 温	月刊福祉	91-11	08.10
労働契約法と就業規則の不利益変更	三井正信	広島法学	32-1	08.6

改正パートタイム労働法に対応した制度設計のポイント	吉田珠江	労政時報	3734	08.9.26
平成20年度労働行政運営方針解説	北岡大介	労働法学会報	2436	08.9.1
特集 労組法上の労働者概念		労働法律旬報	1679	08.9.上旬
「委任契約」をしている外国人教員の労働者性（宮里邦雄）個人事業主として「請負」契約を締結している者の労働者性（村田浩治）会社が「代行店」と呼ぶ出張修理業務に従事する者の労働者性（河村 学）期間一年の出演契約を締結している合唱団員の労働者性（松本恵美子）「委託販売員」として勤務する者の労働者性（穂積 剛）就業の「非雇用化」と労組法上の労働者性（野田 進）				
退職・解雇をめぐるトラブル防止（上）～（下）	加茂善仁	労務事情	1149～1150	08.9.15,10.1
*労働契約法	土田道夫	有斐閣	A5.830	08.8
<b>79. 労働判例</b>				
足場設置業者（身元保証）訴訟	戸谷義治	季刊労働法	222	08.秋季
ファーストフード店店長の管理監督者性	北岡大介	季刊労働法	222	08.秋季
管理職による不当労働行為とその責任の帰属	渡辺 章	中央労働時報	1092	08.9
最近の労働判例の動きについて（講苑）（鎌田耕一）		中央労働時報	1092	08.9
労災退職者（職種限定）の休業補償不支給処分後の使用者への所得保障請求	最高裁判所第一小法廷	労働判例	961	08.9.15
時間外割増賃金をめぐる法と政策	濱口桂一郎	労働法学会報	2436	08.9.1
コース別人事管理をめぐる最新労働判例	中野麻美	労働法学会報	2437	08.9.15
*年間労働判例命令要旨集 平成20年版		労務行政研究所	B5.492	08.8
<b>80. 労働委員会</b>				
委託販売員の労働者性	労委命令研究会	月刊労委労協	629	08.9
創成期の都労委と事務局労働組合（四）	千々岩力	月刊労委労協	629	08.9
労働契約法および改正パートタイム労働法と労働委員会における個別労働紛争の調整（講演）	（緒方桂子）	月刊労委労協	629	08.9
*不当労働行為事件命令集《18年1月～4月・134（1）～（2）》	中央労働委員会事務局		A5.981,A5.983-1653	08
*高知県労働委員会活動記録 平成19年度		高知県労働委員会	A4.63	08.7
*労働委員会年報 平成19年 第62集		中央労働委員会事務局	A5.363	08.8
<b>Ⅵ 世界労働</b>				
<b>90. 総 記</b>				
Supply chain management,labor audit and world-wide location strategy	Takayuki Sawada	名城論叢	9-1	08.6
<b>91. アジア</b>				
*トヨタ・イン・フィリピン	遠野はるひ, 金子文夫	社会評論社	B6.363	08.6
<b>93. ヨーロッパ</b>				
ドイツ・従業員代表制をめぐる諸問題	藤内和公	法学会雑誌（岡山大）	58-1	08.8
*フランス・レジスタン史	J=F. ミュラシオル著 福本直之訳	白水社	B40.193	08.7
<b>99. ILO, 国際機関</b>				
特集 第97回ILO総会		世界の労働	58-8	08.8
「公正なグローバル化のための社会正義に関するILO宣言」を採択（座談会）（松井一實 鈴木俊男 中嶋 滋 司会：中村正）グローバル化と雇用・社会問題への対応（長谷川真一）日本は、87号で個別審査（報告）（大久保暁子）雇用創出は企業の育成と成長に（報告）（松井博志）技能開発は、正規雇用への道（報告）（伊古田隆一）ILO九四号条約（公契約）の意義と課題（清水 敏）				
<b>Ⅶ 歴史</b>				
<b>100. 総 記</b>				
*占領期の地方雑誌		実業之富山社	B6.261	07.12
*事例から学ぶ科学社会学	高木秀男	科学堂	A5.482	08.5

101. 生活・労働史（日本）			
明治前期お雇い外国人の給与	植村正治	流通科学大学論集 流通・経営編	21-1 08.7
1950年代における現場管理組織の改革とフォアマン制度の導入（4）	上田 修	桃山学院大学経済経営論集	50-1/2 08.6
* シリーズ・花岡事件の人たち 中国人強制連行の記録 第2集	野添憲治	社会評論社	A5.350 08.1
108. 労働運動史（日本）			
1990年代の山形県における全通労働運動（8・完）	岩本由輝	東北学院大学経済学論集	168 08.9
特集 協調会『産業福利』復刻記念号		大原社会問題研究所雑誌	598 08.9
協調会史における「産業福利部」の位置（高橋彦博）	協調会産業福利部と『産業福利』について（梅田俊英）	『産業福利』第1巻について（堀口良一）	蒲生俊文の「神国」観と戦時下安全運動（横関 至）
* 労働は神聖なり，結合は勢力なり	二村一夫	岩波書店	B6.320 08.9
* 三菱川崎労働争議顛末 [復刻版]	無絃琴生，社会運動資料刊行会編	三栄書房	A5.215 72.6
110. 社会主義運動史（日本）			
* 大逆事件の飛沫 6	石山幸弘	群馬県立土屋文明記念文学館	B5.38 08.3
* 小林多喜二時代への挑戦	不破哲三	新日本出版社	B6.190 08.7
* 民社党の光と影	伊藤郁男，黒沢博道編	富士社会教育センター	A5.238 08.7
112. 諸社会運動史			
新しい峠をめざして	神戸人権交流協議会事務局	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
市長選挙で，職員不祥事・同和行政はどう変わったか	井坂博文	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
全国と比べても異常な「高度化資金貸付金」滞納問題	松坂英樹	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
同和行政終結を求める十三年の運動実る	小川廣司	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
同和事業の“先進地”で，事業の「完全な廃止」を宣言	茂木祐司	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
橋下知事の「大阪維新プログラム案」で同和行政はどこへ向かおうとしているのか	山崎義郷	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
平松市政で，大阪市の同和行政はどう変化したのか	成瀬明彦	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
闇の中の同和行政を公開法廷に引きずり出すために	伊賀興一	人権と部落問題	60-11 08.9月特別号
* かながわ自由民権探索	大畑 哲	夢工房	A5.247 08.2
* 日本反帝同盟史研究	井上 学	不二出版	A5.525 08.4
* かながわ自由民権探索 続	大畑 哲	夢工房	A5.244 08.5
* 不敗の農民運動家矢後嘉蔵	岩本由輝解題 北山郁子編	刀水書房	A5.530 08.7

●敗戦直後の政治・社会運動の黎明期をリアルに描き出す、共同研究の成果

# 「戦後革新勢力」の源流

占領前期政治・社会運動史論 1945-1948

法政大学大原社会問題研究所／五十嵐 仁編 A5判上製・3900円（税別）

敗戦直後の食糧闘争から社会党の結成・共産党の公然化や、それとの関連で発展していく労働・農民運動。さらに、青年・学生、女性運動の展開…戦後革新運動の黎明期を史実に基づいて解きおこす。

大月書店 〒113-0033 東京都文京区本郷2-11-9 / 電話 03-3813-4651（代表）

<http://www.otsukishoten.co.jp/>